



畑探しには
苦労しました。

表紙の人

きたざわともや
北澤知也さん

アガベは独特な外観と希少性から多肉植物愛好家の人気を集めています。アガベ栽培は単なる花卉農業ではなく、最先端の領域の事業。このような事業への町独自のスタートアップ支援や地域で支える環境づくりがあれば、チャレンジしたい人への大きな後押しになると思います。また今後、この事業が目指すことの一つは「農福連携」。障害者施設との事業連携も視野に入れています。アガベを通して人と社会の接点をつくり、関わった全ての人の心の居場所になることで、「地域の活性化」にも寄与していきたいですね。

町民アンケート結果
中心市街地の魅力と賑わい
満足・ほぼ満足
7.8%
議員の採点は
82.2点
(最高90点・最低65点)

農商工観光・ 企業誘致



ギカイの視・点

ヨリカ
Yori-Caのプレミアムポイント(6500万円)を
上乗せしたキャンペーンは
好評だが、町内事業者に
まで還元できているのか。
町民の生活実感を伴う
地域内の経済循環を期待。

前年度の3.15倍
Yori-Caの
経済効果
(令和5年度)
2.13億円

吉田林蔵議員の採点 85点
ここを聞いた！
空き店舗の活用
問 空き店舗等活用補助金の
実施状況は。
答 4年度200万円(1件)から5年度
603万7000円(3件)に増。中心市
街地の賑わい創出につなげた。

保泉周平議員の採点 83点
ここを聞いた！
農業者支援
問 農業者経営継続支援事業
補助金721万円の実績は。
答 農業資材高騰等で先行きが厳しい
農業者の経営の安定化を図るため、農
業共済掛金・収入保険料の2分の1
の補助(58件)を行った。

権田孝史議員の採点 70点
ここを聞いた！
住宅改修資金補助金
問 補助金1000万円の成果は。
答 町内の住宅改修施工業者と契約
の際、費用の一部を10%補助(上限20万円)
する事業で77件の実績となった。コロナ禍
で低迷する地域経済の活性化が図られた。

2年連続50億円超
歳入142億8191万1000円(前年度比3.9%増)
歳出136億5488万1000円

5億6690万5000円の黒字決算
(前年度比5.5%増)でともに増額決算

決算特集

数字で見る フカボリ 決算

峯岸町長初めての令和5年度予算が「少子化対策の充実・強化」「地域内経済循環の促進」「健康長寿事業の積極的展開」の4つのテーマを掲げて事業執行され、その結果が決算として見えてきました。
目標に対する達成度、町民満足度(令和5年度町民満足度調査)はどうだったのか? 町民の声と議会の視点をあわせて、決算をフカボリします。

町では第6次総合振興計画に掲げる寄居町が目指す姿「可能性∞(むげんだい)・笑顔満タンよりいまち」の推進に当たり、町民の満足度(生活実感)把握のため、アンケートを実施(10代以上の1万2727世帯に配布し1040票を回収)。



寄居町民1人当たりの
年間所得額 ※2021年度
265.6万円
前年度比約1.1倍
(埼玉県市町村民経済計算)

鈴木詠子議員の採点 90点
ここを聞いた！
経常収支比率の上昇
問 財政の柔軟性が問われる経常収支比率が前年度比4.5%上昇。見解は。
答 70%~80%が適切とされているが、昨今の社会保障費の増大で県平均も上昇傾向。今後も注視する。

寄居町民の所得層内訳

総所得金額	該当者数	構成割合
1円~100万円	6030人	29.1%
~200万円	5334人	25.8%
~300万円	3940人	19.0%
~400万円	2476人	12.0%
~500万円	1195人	5.8%
~600万円	768人	3.7%
~700万円	420人	2.0%
~800万円	179人	0.9%
~900万円	91人	0.4%
~1000万円	62人	0.3%
~1500万円	107人	0.5%
~2000万円	39人	0.2%
2000万円超	56人	0.3%

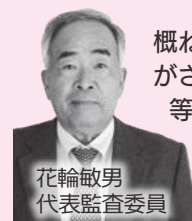
全体の73.9%が300万円以内、91.7%が500万円以内

町民アンケート結果
全体総括
満足・ほぼ満足
16.3%
議員の採点は
83.5点
(最高93点・最低70点)

進む、寄居町の
少子高齢化
高齢化率は
33.7%
1.3倍
県平均の
合計特殊
出生率は
1.08
0.9倍
県平均の

令和5年度決算 監査委員の視点/
「目的に沿った事業執行」
「2年の連続税込50億円越え」を評価

概ね目的に沿った事業執行がされた。今後、少子高齢化等に対応するため多額の財政需要が見込まれる。「無駄の徹底排除」を要望する。



花輪敏男
代表監査委員



財政

ギカイの視・点

少子高齢化による社会保障費の増大に対応できるよう、さらなる無駄の排除、収入増策を図れ。

町税は前年度に引き続き50億円の台(歴代2位)を確保できたことを評価。特に住宅新築や事業所の新たな設備投資による固定資産税の伸びがみられた。



吉田正美
議選監査委員

あわせて
読みたい



令和5年度決算の
詳しい内容は
「広報よりい 11月号」